

[ホーム](#) > [市民向け](#) > [くらし・仕事・生活相談](#) > [住まい・環境](#) > [ペット](#) > 飼い主のいない猫について

更新日：2014年5月22日

飼い主のいない猫について

猫にエサを与える人へ

飼い主のいない猫や外飼いの猫にエサやりをしていると、集まる猫によって近所の人々が迷惑を受け、トラブルになります。

また、猫同士が不妊去勢手術をしていないと、子猫が生まれ、飼い主のいない猫が増えてしまいます。

猫は本来飼うことによる管理が必要な動物です。

無責任にエサを与えるだけでなく、食事中は見守り、食べ残しの片づけや排泄物の始末、不妊去勢手術をする等、きちんとした管理をして、近所の人々の理解を得られるように行きましょう。安易なエサやりは、かえって猫を不幸にします。

また、エサの放置は不衛生の原因になるので止めましょう。

猫の耳のV字カット

耳の先端にV(ブイ)字の切れ込みがある猫を見かけた事がありますか？

これは、不妊去勢手術が済んでいる印です。

不妊去勢手術が施された猫は、基本的に元の居場所に戻され、その地域で繁殖することなく一生を終えます。

外で生きる猫の寿命は室内飼いの猫よりも短いそうです。地域のみなさんであたたかく見守ってください。



個人や地域で飼い主のいない猫に不妊去勢手術を施す場合は、他の人にもわかるように耳にV字カットを施してください。

見た目では判断ができると、開腹手術の重複を防ぐことができます。



さくらねこ無料不妊手術事業

平成25年度に公益財団法人どうぶつ基金「さくらねこ無料不妊手術事業」に市内のボランティア団体と協働で参加し、市内で54頭の猫に不妊・去勢手術を実施しました。

公益財団法人どうぶつ基金

公益財団法人どうぶつ基金は、動物の適正な飼育法の指導・動物愛護思想の普及等を行い、環境衛生の向上と思いやりのある地域社会の建設に寄与するため、各種事業を行っています。

■ [公益財団法人どうぶつ基金\(外部リンク\)](#)

飼い主のいない猫のための里親会

平成25年度から市内ボランティア団体と協働で、年2回、飼い主のいない猫のための里親会を実施しています。

猫の里親になっていただける方、興味のある方は、ぜひご参加ください。

日程等は、広報おうめでお知らせします。



問い合わせ

部署名:環境部環境政策課

青梅市役所 〒198-8701 東京都青梅市東青梅1丁目11番地の1 [アクセスマップ](#)

電話番号 0428-22-1111(代表) FAX 0428-22-3508(代表)

開庁時間:土日祝・年末年始を除く午前8時30分～午後5時

Copyright © 青梅市 All Rights Reserved.